

八王子学園八王子中学校・高等学校  
2026年度 教員求人票

【社会科(公民)専任教諭】

求人	事業所名	八王子学園八王子中学校・高等学校(共学)
	代表者	理事長 塚本 吉紀 校長 藤岡 隆史
	所在地	〒193-0931 東京都八王子市台町4-35-1 TEL:042-623-3461 FAX:042-626-5646 ホームページ' https://www.hachioji.ed.jp e-mail info@hachioji.ed.jp
人	最寄り駅	JR中央線 西八王子駅南口下車 徒歩5分
	教職員数	179名
先	学校概要	文武両道を目指し、自由な雰囲気の中にも規律ある校風。近年、進学実績を大幅に伸ばしている。
	創立	1928年(昭和3年)
採用条件等	職種	専任教諭
	採用人員	1名
	職務内容	クラス担任、教科授業・補習授業担当及び校務分掌、部活顧問、学校行事、他
応募・選考	応募資格	中学校(社会)および高等学校(地歴・公民科)教員免許状取得者 または2026年3月末日までに取得見込みの者
	受付期間	2025年4月18日(金)～5月28日(水)必着
	選考日	第1次試験(書類審査)、第2次試験(筆記試験・ディスカッション)6月7日(土)15時～ 本校にて実施 第3次試験(模擬授業・面接)6月21日(土)、第4次試験(校長面接) ※第1次試験通過者には、第2次試験の詳細をご連絡致します。第1次試験の結果について、5月29日(木)までご連絡なき場合は、ご希望に沿えなかったものとご理解下さい。
	提出書類	①履歴書(本人自筆、写真添付のこと。市販の用紙で可。携帯電話の番号、メールアドレスも記入して下さい。) ②成績証明書 ③卒業証明書または卒業見込み証明書(大学院修了者は大学及び大学院の各証明書) ④教員免許状の写しまたは教員免許状取得見込み証明書 ⑤論文「公民科教育を通じて育みたい生徒像」(A4判、800字程度)
就業時間等	提出方法	八王子学園八王子中学校・八王子高等学校 社会科主任:富田宛に郵送して下さい(住所は上記参照)。 ※封筒の表に「社会科(公民)専任教諭応募書類在中」と朱書きして下さい。
	就業時間	所定勤務時間 8:15～17:15(休憩1時間あり) ※ただし、勤務時間については慣行運用(平日 8:15～16:00、土 8:15～13:00) ※週1日研究日あり ※1年単位の変形労働時間制適用
	休日	日曜日、祝祭日、開校記念日、春期・夏期・冬期休暇、臨時休暇 ※1年単位の変形労働時間制適用(法定・所定休日合計105～117日) ※特別休暇制度あり
給与・福利厚生	年次有給休暇	週所定労働日数等に基づき、雇入日から起算した勤続期間により付与します。
	給与	大卒22歳初任給 ①本給 195,980円 ②固定残業代 82,012円 時間外労働の有無にかかわらず所定労働日ごと2時間分の時間外勤務手当として固定残業代を支給 ③超過勤務手当 所定労働日ごと2時間を超える時間外労働、休日労働および深夜労働に対し割増賃金を追加支給 ※2024年度実績による
	賞与	年3回(夏2.3ヶ月、冬3.2ヶ月、春1.0ヶ月) ※ただし、4月採用の夏賞与は半額支給 ※2024年度実績による
	手当	家族手当、住宅手当、通勤手当、他 ※ただし、該当者のみ
	給与形態・支給日	月給制、毎月25日支給(銀行振り込み)
加入保険	共済組合、労災保険、雇用保険	
その他	右記ご覧下さい。	

- 備考 1. 応募書類は返却いたしませんので予めご承知おき下さい。  
2. その他ご不明な点がありましたら、社会科主任(富田)までお問い合わせ下さい。

◇教員志望の皆様へ

<本校の歴史と教育>

本校は1928(昭和3)年に八王子市内で写真館を営んでいた市川英作先生を中心とした地元有志の方々によって設立されました。開校時の名称を多摩勤労中学と言います。その名の通り、「勤労を尊び他人(ひと)のために汗を流すことを厭わず、世の中で使える学問を身に付けた青年を、この多摩の地域に育てること」を目指していました。その後旧制中学校から新制高校となり、2012(平成24)年に新たな中学校を開校し、現在の八王子学園八王子中学校・高等学校に至ります。2028(令和10)年には創立100周年を迎えます。1947年に定められた「人格を尊重しよう」「平和を心につちかおう」という中高共通の学園モットーをスクールミッションとし、多様性を尊重し、寛容な心を持った人間性を育む教育を展開しています。

<八王子学園八王子中学校>

八王子中学校の教育は、「手作り教育」「社会探究」「自治の精神」にまとめられます。「手作り教育」とは、今日の前にいる生徒一人一人に何が必要かを常に考えながら柔軟に対応する教育です。「社会探究」とは、子どもたちがよりよい主権者となるための学びです。これは、探究ゼミやオーストラリア海外研修などにより、中高6年間を通じて行われます。「自治の精神」とは、学校の主役は生徒でなければならないのだから、よりよい学習環境や生活環境を自分たちの力で作り出していこうとする生徒を育てるということです。こうした方針の下、ICT教育の充実を図るとともに、各場面において調査、考察、プレゼンテーションを展開し、それによって知識、思考力、表現力を高め、社会の根幹となる人材の育成を目指しています。

<八王子学園八王子高等学校>

個性と能力を伸ばすために3コース・3クラス・3類系のコース制を採用しています。難関国公立大学・難関私立大学合格を目指す特選クラス、国公立や早慶上智レベルの大学進学を目指す特進クラス、難関私大を目指すとともにクラブ活動との両立をはかる進学クラスがある「文理コース」、リベラルアーツ系/音楽系/美術系の3類系の選択ができる「総合コース」、トップアスリートや指導者の育成を主眼とする「アスリートコース」を設置し、生徒たちはそれぞれのコースにおいて多くの個性と触れ合いながら、自分磨きの日々を送っています。

<過去3年間(2023～2025年)の大学進学実績>

主要国公立 137名 [北海道大、東北大、京大、阪大、九大、一橋大、東京科学大、東京芸術大、筑波大(医)、横浜市立大(医)、防衛医科大学校(医)、信州大(医)他]、早慶上理 202名、MARCH667名、他多数

<応募していただきたい方>

本校では、「生き方指導」を根本に据えた進路指導、留学制度や学校交流を軸にした国際理解教育、部活動の振興、生徒自治活動の奨励、芸術性の高揚などに力をいれています。教科指導の情熱があり研究熱心な方、生徒の声に耳を傾け生徒とともに成長したい方、多様な価値観を受け入れる寛容さとともに善悪に対する毅然とした心をお持ちの方、何よりも本校の歴史と伝統に理解と共感を持って下さる方のご応募をお待ちしております。

八王子学園八王子中学校・高等学校  
校長 藤岡 隆史